

熊本地震被災者救援 各地で広がる

大平議員 仁比議員とともに被災現地へ



募金活動、現地への水などの支援物資の届け、ボランティアの参加など、中国ブロックの各地で救援・支援活動が取り組まれています。

そうした中、大平喜信衆議院議員は24日、仁比そうへい参院議員らと益城町を訪れ、被災者へのお見舞いと被害実態の調査活動を行いました。大平議員らは、1250人が避難している同町の総合体育館、避難所の一つとなっている小学校で被災者の生の声を聴き、国会に届けることを約束しました。(写真)

総理の地元・下関で演説会に300人 安倍内閣打倒の先頭に

4月23日、山口県下関市で日本共産党の全国遊説の一環としての演説会が行われ、会場いっぱいの300人が集いました。(写真)

演説会には、野党統一予定候補のこうけつ厚さんが駆けつけ、「この安倍総理の地元から安倍内閣打倒の声と運動を」と力強く挨拶しました。

比例代表予定候補の春名なおあき氏、松田一志氏が決意をかたつた後、仁比そうへい参議院議員が「安倍内閣に対する国民の批判の声が高まっている。戦後最大の歴史的岐路に必ず日本共産党の躍進を」と訴えました。



岡山県「戦争法反対」の野党統一候補が実現



参院岡山選挙区で、戦争法廃止を求める市民団体と日本共産党、民進党、社民党の野党3党、民進党公認の新人、黒石健太郎氏(32)が21日、岡山市で政策協定書に調印し、統一候補を黒石氏に一本化することで合意しました。(写真)

政策協定は共通政策を①集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回②安保関連法制の廃止、の2点とし、「情勢に合わせ一致する共通政策の範囲を広げてい

くために引き続き努力」するとしています。